

# 現在の受給世代と将来の受給世代のバランスも考慮したマクロ経済スライド調整の在り方

経済変動イメージ図



	①賃金・物価が十分に上昇する場合	②賃金・物価の上昇が小さい場合	③賃金・物価が下落する場合	④(再び)賃金・物価が十分に上昇する場合
<b>平成30年度以前</b> (平成30年度以前)	マクロスライド調整率は全て調整 賃金(物価) ↑ 調整率 ↓ 年金額の改定率 ↑	マクロスライド調整は部分的な調整にとどまる 賃金(物価) ↑ 調整率 ↓ 年金額改定なし	マクロスライド調整はなし 賃金(物価) ↓ 調整率 ↓ 年金額の改定率 = 賃金(物価)下落率	マクロスライド調整率は全て調整 賃金(物価) ↓ 調整率 ↑ 年金額の改定率 ↑
<b>平成30年度以降</b> (平成30年度以降)	マクロスライド調整率は全て調整 賃金(物価) ↑ 調整率 ↓ 年金額の改定率 ↑	a. 年金額の名目下限措置を維持 マクロスライド調整は部分的な調整にとどまる 賃金(物価) ↑ 調整率 ↓ 年金額改定なし 未調整分(キャリアオーバー)	b. キャリーオーバー分の調整 マクロスライド調整率に加えて未調整分も調整 賃金(物価) ↓ 調整率 ↓ 年金額の改定率 = 賃金(物価)下落率 未調整分(キャリアオーバー)	将来世代の給付水準確保 マクロスライド調整率は全て調整 賃金(物価) ↓ 調整率 ↑ 年金額の改定率 ↑
<b>参考</b> (フル発動)	マクロスライド調整率は全て調整 賃金(物価) ↑ 調整率 ↓ 年金額の改定率 ↑	マクロスライド調整率は全て調整 賃金(物価) ↑ 調整率 ↓ 年金額の改定率 ↑	マクロスライド調整率は全て調整 賃金(物価) ↓ 調整率 ↓ 年金額の改定率 = 賃金(物価)下落率 + 調整率	マクロスライド調整率は全て調整 賃金(物価) ↓ 調整率 ↑ 年金額の改定率 ↑

※未調整分の調整は将来に先送り(調整期間の長期化)

将来世代の給付水準確保

※未調整分は生じない